



壬生町立藤井小学校
学校だより
令和7年度 2月号

揺籃だより



教育目標

：豊かな心で助け合う子供 よく考え進んで学習する子供 健康でたくましい子供
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

学校 HP

早いもので、2026年を迎えて一月が立ちました。

地域の皆様、改めまして、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりありがとうございました。本年度も変わらぬご支援ご協力をお願いするとともに、皆様にとって本年が、午のようにエネルギー満ち溢れる飛躍の年になりますことをお祈り申し上げます。

「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る」と言います。すなわち、あっという間に過ぎてしまうことを調子よくいったものです。児童たちは、先日学力テストを終えるなど、学習の最終確認とまとめに入りました。また PTA 本部役員の皆様には役員会にお集まりいただき、令和8年度の組織編成等を行っていただくなど順調に進んでおります。

ここ数日、風も強く寒さ厳しくなりましたが、児童たちは水たまりにできた氷を見つけては、割ったり触ったりして喜んでいきます。一方、ランチルームの前には水仙の花が満開を迎えようとしています。「三寒四温」は冬の季語のようですが、春の訪れを楽しみながらも、健康と安全を第一に、本年度の成果や課題を見極めて有意義な毎日を送りたいと思います。



給食週間（藤井小学校内は1月19日～1月23日）

1月号でも給食の話をいたしました。週間中は様々な取組を行いました。

【食のマナーを身に付けよう】

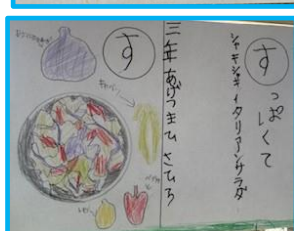
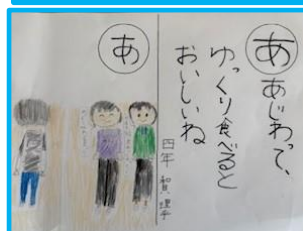
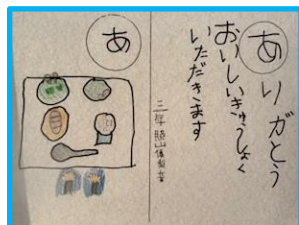
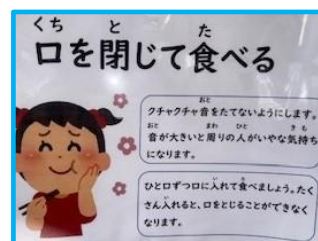
「姿勢良く」「食器を持って」の他に、「口を閉じて食べる」というマナーも心がけさせました。また、児童たちには、「3学期は感謝の気持ちを表す学期」と話していますので、「マナーよく食べる」という態度でも表してほしいと考えます。

【調理員さんへインタビュー】

「何人分つくりますか?」「しゃもじの大きさは?」等。答えは、ランチルームに掲示中です。

【給食カルタ作成】

本年度も、給食や食べ物に関することをテーマに、カルタを作成しました。好きなメニューや苦手なメニューのこと等、子供らしい素敵な作品が勢揃いで、見ていると笑顔になります。高学年になると、家庭科で学んだ「五大栄養素」についても盛り込んであり、学習が活かされていると感じます。



【おいしい献立（県内食めぐり）】



おにぎり給食はみんな笑顔(HP 紹介済)



地域と共に、ふるさとを愛する「藤井っ子」の育成を目指して ～特色を活かしたふれあい学習の推進～

「本校ならではの」教育の一つとして、地域と連携したふるさと学習・体験活動を行ってきました。本年度も、5年生の総合的な学習の時間では「かんぴょうの秘密を探ろう!」という単元を設け、児童は一年間継続して学習を行っています。

4月下旬、篠原謙治さんのご指導の下 植え付けたユウガオ。篠原様には本年も、懇切丁寧に管理していただき、かんぴょうむき体験や「(株)ヤマケ」様の工場見学などもさせていただきました。



そして2月現在は、乾燥したユウガオの実を加工し、お面の制作中。こちらは、本年も高橋玄男先生がボランティアとして、指導をしてくださっています。宇都宮や下野に伝わる伝説の鬼、百目鬼(どうめき)をイメージしたお面は迫力満点。魔除けとして、学校の昇降口を飾ります。完成しましたら、HP等でも紹介しますが、ぜひ見にいらしてください。

またこの学習について、滋賀県甲賀市立柏木小学校とのオンライン交流会も実施予定です。



一人一人が、充実した体験学習ができるのも、小規模校ならではの、地域の方々の郷土愛やボランティア精神のお陰と、感謝いたします。



1月14日(水) 令和8年度入学説明会を行いました。

校長からは、本校教育目標や教育活動の紹介の他、以下の二つのお話をいたしました。

■入学にあたっての心構えを一つお話しします。子供たちの成長や発達のスピードはお子さんによって違います。4月からすべてがスムーズに行くお子さんばかりではありません。職員に遠慮なく相談していただければと思います。

「手をかけずに 目をかける。」子供が自律していく過程で、親や教師が関わり方を変えていくことの重要性を示す言葉です。直接手を出すことと、見守ること。この二つをバランスよく変えていくことが大切です。子供が経験する失敗の度合いを見極め、許せる範囲であれば見守っていただきたいと思います。本校は小規模校なので、一人一人に目が行き届きます。でも、「何でも先生がやってあげる。お子さんのわがままを許す」ということではありません。お子さんの可能性や努力、乗り越える力を信じて、導いていきたいと思っています。ご家庭でもよろしくお願いします。

■一つ お願いをいたします。子供たちを健やかに成長させるためには、学校と家庭との信頼関係が必要です。お子さんの前では、担任や学校のマイナスなことは言わないようにしてください。子供たちのやる気が失われていきます。規律も守れなくなり、落ち着きもなくなります。・・・藤井小は創立 152 年目という伝統校です。本日までずっと地域に支えられてきた学校です。これからも、家庭や地域と一緒に歩んでいく藤井小でありたいと考えています。

■4月には、5名の新入生が元気に入學してくることを心よりお待ちしております。

1月27日 予告なしの避難訓練実施(地震)

「自分の命は自分で守る」。万が一災害が起きたとき、落ち着いて安全に避難できるためには、日頃から真剣に訓練を行うことが大切だと、強く説いています。

